

防腐・防蟻胴縁のご案内

外壁の下地材である胴縁材は、日本の夏冬の気温差、梅雨時の湿気等により腐りやすい環境下にあり、腐りや白蟻による被害のリスクがあります。DMBでは外壁下地の胴縁や貫板に加圧注入処理を施した各種下地材取り揃えております。



■加圧注入処理された胴縁材

加圧注入処理をしている為、薬剤が木材内部まで浸透しており、防腐・防蟻性能が格段にアップします。



大日本木材防腐株式会社

<https://www.d-m-b.co.jp/index.html>

使用薬剤【タナリスCY】

- ①銅を主成分とした低毒性のアゾール系殺菌剤で、長年実績のある加圧注入用防腐・防蟻剤です。
- ②界面活性剤不使用の為、透湿防水シートの性能を低下させる恐れはございません。また、VOC関連の規制物質も含まれておりませんので安心してご使用いただけます。
- ③日本木材保存協会(JWPA)の認定薬剤、及びJIS K1570木材保存剤に該当します。
- ④建築に使用する鉄釘に対する腐食性は、普通の無処理の木材と変わりありません。

胴縁・貫板ラインナップ

樹種	長さ(mm)	厚み(mm)	幅(mm)	入数(束入数)
杉	3000	15	45	960入(束10入)
杉	3000	15	90	480入(束5入)
杉	3000	15	105	300入(束5入)
杉	3000	18	45	400入(束10入)
杉	3000	18	90	300入(束5入)
杉	4000	15	90	300入(束5入)
杉(通気あり)	4000	18	45	420入(束10入)
米松(通気あり)	4000	18	45	420入(束6入)

■処理方法／JIS A 9002「木質材料の加圧式保存処理方法」による。

※上記以外の樹種・寸法のご要望ございましたらお問い合わせください。

製造販売元



木材保存処理100年の実績

大日本木材防腐株式会社

〒455-0031 愛知県名古屋市港区千鳥一丁目3番17号

TEL 052-661-1531 FAX 052-651-3834

<https://www.d-m-b.co.jp/index.html>

DMBのHPは
こちら⇒

